



# 五島地協

第49号

2018年5月10日(木)

〒853-0033 五島市木場町 516-7

連合長崎五島地域協議会(五島地協)

発行責任者 高井良 芳行

TEL 0959-72-5749 FAX 0959-72-5749

sptr3t69@key.ocn.ne.jp

## 労働者の祭典に200人が結集!

### 第89回下五島地区メーデー

平和・人権を守りあらゆる差別をなくそう!  
働く者のための働き方改革をすすめ、

すべての仲間と結集しよう!

連合五島地協は、5月1日「第89回下五島地区メーデー」を観光ビル「はたなか」で開いた。今年のメーデーは「すべての仲間の“結集”」がテーマ。当日は雨のため、会場を屋内に変更して開催したが会場には連合五島地協に集う組合員とその家族など200人が結集した。主催者代表あいさつでは、釘本議長が「働き方改革関連法案」について「罰則付きの時間外労働

釘本議長あいさつ



働の上限規制や同一労働同一賃金の法整備は早期に実現すべき」としたうえで、「高度プロフェッショナル制度」や「中小企業の60時間を超える時間外労働の割増賃金率に対する猶予措置」に対して、働く者を顧みない判断であるとして批判した。さらに、現在報じられている女性記者に対する財務省の対応は明らかに不適切であり、到底認められるものではありません。いか

上田副会長あいさつ



なる状況下にあろうとも許されるものではなく、早急に人権を第一に考慮した対応がなされるべきと述べた。

そして、人を大切にする政治「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、運動の先頭に立つて力強い取り組みを展開していく決意を述べた。

来賓挨拶では、連合長崎を代表して上田洋一副会長が「2018春季生活闘争」について触れ、賃上げ率や額、非正規労働者の賃上げなどが昨年同時期を上回り、春闘の構造転換が浸透しつつあることを述べるとともに、いまだ交渉中の労組への支援を求めた。

その他、来賓として米村豊良平和運動センター副議長、高比良民進党県連副幹事長、野口市太郎五島市長、山田博司県議、



草野久幸市議、よりそれぞれ挨拶を頂きました。

メーデースローガンとメーデー宣言の採択では、平和・人権を守り、働く仲間が結集し「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて全力で取り組むことを確認。

最後に会場全体の団結ガンバローでメーデー式典を締めくくった。

### 上五島地区メーデーも開催

上五島地区メーデーは新上五島町の石油備蓄記念会館で開かれ145人の組合員、家族が参加した。集会では深浦議長のおいさつの後、来賓として岩永洋一連合長崎副会長、清水正明民進党県連副幹事長、野川庸一郎労金五島支店長、全労済長崎推進本部笹山課長からそれぞれ挨拶をいただき、その後、単組から活動報告が行われ、最後にメーデー宣言を採択、団結ガンバローで集会を終了した。



岩永副会長あいさつ

## フラカード紹介



五島中央病院職員労働組



五島バス労組



五島市職女性部